

難治性疾患克服研究事業のあり方について（論点メモ）

平成23年度以降において難治性疾患克服研究事業を実施するにあたり、これまでの研究事業の成果等を踏まえて、今後の研究のあり方について検討する必要があるのではないか。

- 1 これまでの当研究事業が果たして来た役割・研究成果について
- 2 今後の当研究事業のあり方について
- 3 あり方を踏まえて、今後重点的に推進すべき課題について
 - ・ 原因究明
 - ・ 実態把握
 - ・ 新薬開発等を含む臨床現場への応用
 - ・ 社会的基盤整備（地域医療、QOL向上、疫学研究、生体試料収集）
 - ・ その他
- 4 当研究事業を効率的・効果的に推進していくための方法について
- 5 研究評価のあり方について
- 6 その他